



福岡医発第1631号(地)

平成21年12月 8日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 横 倉 義 武
(公印省略)

介護保険シンポジウム『ひろげよう“認知症支援の輪”』の動員について(お願い)

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記シンポジウムにつきましては、平成21年11月18日付け福岡医発第1499号(地)にてご案内申し上げておりましたが、参加申込が少ない状況にあります。

急速な高齢化に伴い、今後の認知症現場では、入院施設の受け皿不足、専門医療機関への患者の殺到、また、そこから生じる医療アクセスの滞りなど様々な問題が予想されることから、本会では、認知症の早期発見・早期治療の観点から、かかりつけ医や認知症専門医療機関、介護施設などとの連携が今後ますます重要になると考え、標記シンポジウムを開催することとなりました。

つきましては、本シンポジウムに多数のご参加を賜りますよう、会員各位へ再度ご案内いただきますようご高配方何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 貴会介護保険担当理事のご出席を賜りますようご高配方よろしくお願い申し上げます。旅費は、後日送金いたします。
- 2) ご多忙の中、誠に恐れ入りますが、出席者につきましては、貴会にてお取りまとめいただき、別紙により 12月14日(月)までに本会地域医療課までにメール(fpma-chiiki@fukuoka.med.or.jp)にてお送りいただきますようお願い申し上げます。
- 3) 会場の都合により、定員250名とさせていただきます。
- 4) 本シンポジウムに参加されると日本医師会生涯教育講座5単位を取得できます。
- 5) 会員のみではなく、会員医療機関の従事者並びに会員介護施設の従事者も参加可能です。
- 6) 本シンポジウムにつきましては、本会ホームページに掲載しております。

小郡三井医師会より

広報担当理事 廣瀬真恵
会長 丸山 泉

多数の方のご出席をお願い致します。医療従事者の出席の可能です。出席を医師会で取りまとめますので、別紙にご記入頂き12月14日(月)までに当医師会事務局へご連絡下さい。

ひろげよう “ 認知症支援の

輪 ”

△と き 平成 21 年 12 月 19 日 (土) 14:00～17:00

△ところ 福岡県医師会館 5 階研修室

※司 会：福岡県医師会 理事 大橋 輝明

1. 開 会 (14:00) 福岡県医師会 理事 大橋 輝明

2. 挨拶 福岡県医師会 会長 横倉 義武

3. 基調講演 (14:15～15:00)

演題「認知症の早期発見・早期治療」

演者：久留米大学高次脳疾患研究所 教授 森田 喜一郎

座長：福岡県医師会 会長 横倉 義武

4. 認知症に関する実態調査結果について (15:00～15:15)

福岡県医師会 常任理事 山内 孝

— 休 憩 — (15:15～15:30)

5. シンポジウム (15:30～16:20)

「地域における認知症支援体制の在り方」

座 長：福岡県医師会 常任理事 山内 孝

コメンテーター：久留米大学高次脳疾患研究所 教授 森田 喜一郎

シンポジスト：

1) 「認知症を考える。かかりつけ医（内科クリニック）の立場から」

福岡県内科医会庶務理事 上野 俊幸

2) 認知症サポート医代表「演題未定」

福岡県医師会 理 事 瀬戸 裕司

3) 「高齢者とその家族が安心して暮らせる地域 ―認知症支援の輪―」

特定非営利活動法人 アイニ介護ケアマネジメント

理事長 武石佳代子

4) 「グループホームからみた医療連携」

医療法人ふらて会 西野病院 院 長 西野 憲史

5) 「認知症高齢者の支援について」

地域包括支援センター門司 3 社会福祉士 篠原 博幸

— 総合討論 — (16:20～17:00)

6. 閉 会 (17:00) 福岡県医師会 理事 大橋 輝明

小郡三井医師会宛(締切12月14日(月))

別紙

FAX73 - 1559

介護保険シンポジウム

と き 平成21年12月19日(土)14:00

ところ 福岡県医師会館

医療機関名 _____

No	氏 名	職種	備考
1			
2			
3			
4			
5			